

住宅エコポイント制度に関して

窓エコリフォーム(断熱改修)の動向

賛助会員
Cグループ

藤村 聡

住宅エコポイント制度が施行されて4ヶ月経過します。足が速く、対象期間も年内の工事着手に限られている断熱改修工事については、エコポイントの申請も順調に伸びています。特に窓の断熱改修工事については、サッシや硝子業界での早期の準備やPR効果もあり、大きな混乱もなく浸透していくものと思われます。

以下は、国土交通省による4月9日報道データです。

■住宅エコポイントの3月末日までの実績

1、申請状況

1) 新築	163件
2) リフォーム	3,527件
3) 合計	3,690件

2、エコポイントの発行状況

1) 新築	10件 (3,000,000ポイント)
2) リフォーム	337件 (13,279,000ポイント)
3) 合計	347件 (16,279,000ポイント)

上記のリフォーム工事の内、窓の断熱改修工事に対するポイント発行数が12,839,000ポイントで79%を占めています。

今後は、エコポイント付新築住宅の申請も増えると思われます。

下表は窓の断熱改修工事の比較です。中でも、樹脂内窓の新設はリフォームの意思をお持ちのユーザーにおいて、次の点でメリットを感じやすく、戸建・共同住宅を問わず、今回の制度を機に普及が進んでいます。

■樹脂内窓のメリット

- ①断熱性能の向上 …… 冬場夏場のドラフト低減
隙間風の防止
- ②防露性能の向上 …… 結露発生頻度の低減
結露量の軽減
- ③遮音性能の向上 …… 二重サッシ化による防音化
- ④リフォーム工事の手軽さ ……
一箇所一時間前後で、天候が悪くても工事が可能
- ⑤エコポイントによるお得感 ……
工事費用の約2割前後がエコポイントにより戻る

価格については、家電量販店やネット上でも確認出来る以上のように、樹脂内窓の新設はユーザーがその即効性や値ごろ感に加え、樹脂のカラーバリエーションによるインテリアの模様替え気分を味わえるなど、住宅エコポイント制度は追い風になると考えられます。

■エコリフォーム対象工事内容と効果・費用

工事内容	樹脂内窓の新設	窓交換	ガラス交換
	断熱性向上	◎ (最も効果大)	○ (気密性の改善)
結露軽減	◎ (樹脂サッシと同等)	○ (複層ガラスサッシと同等)	○ (複層ガラス効果)
防音性向上	◎ (空気層厚い)	○ (気密性改善効果)	△ (ガラス品種による)
防犯性向上	◎ (二重クレセント)	○ (補助ロック付き)	△ (現状維持)
操作性向上	△ (二回操作要)	◎ (最新の部品)	△ (現状維持)
費用(材工)	低	高	中
一カ所所要時間	短 (1時間程度)	長 (半日程度)	中 (2時間程度)
エコポイント数	18,000	18,000	14,000

※上記の費用・工事期間・エコポイント数は、掃き出し窓サイズ一カ所あたりの目安です。